

令和3年度 法人本部事業報告書（案）

社会福祉法人白川園は、『ひとりのいのちに、みんなで寄り添う』を法人理念（使命）とし、介護老人福祉施設・軽費老人ホームの高齢者福祉部門と保育園・若草学園の児童福祉部門・障がい者福祉部門を大きな柱として、地域における医療・福祉・介護の充実に努めております。

1. 理事会・評議員会の開催・運営

①理事会

回数	開催日時	参加者数	主な議題
第1回	令和3年 5月28日 14:00～ (5/6通知)	理事6名 監事2名	第1号議案 令和2年度事業報告の件 第2号議案 監事監査報告 第3号議案 令和2年度決算承認の件 第4号議案 令和3年度補正予算の件 第5号議案 定時評議員会開催の件 第6号議案 理事候補者選任の件 第7号議案 監事候補者選任の件 第8号議案 評議員候補者選任の件 第9号議案 評議員選任・解任委員選任の件 第10号議案 その他 *諸規程改定 *諸契約・物品購入案件 *工事案件 *その他 理事長の職務執行状況報告（R3 上半期）
第2回	令和3年 6月18日 16:00～ (通知省略)	理事6名 監事2名	第1号議案 理事長選任の件 第2号議案 副理事長（業務執行理事）選任の件
第3回	令和3年 8月27日 14:00～ (7/30通知)	理事6名 監事2名	第1号議案 軽費老人ホームあかつきデイ改修の件 第2号議案 令和3年度補正予算の件 第3号議案 その他 *諸規程改定 *みらいの福祉施設建築プロジェクト応募 *諸契約・物品購入案件 *その他

回数	開催日時	参加者数	主な議題
第4回	令和3年 12月24日 14:00～ (11/26通知)	理事6名 監事2名	第1号議案 令和3年度補正予算の件 第2号議案 その他 *諸規程改定 *諸契約・物品購入案件 *あかつきデイ改修追加工事案件 *保育園・若草学園工事案件 *その他 理事長の職務執行状況報告 (R3 下半期)
第5回	令和4年 3月30日 14:00～ (3/1通知)	理事6名 監事2名	第1号議案 令和3年度補正予算の件 第2号議案 令和4年度事業計画の件 第3号議案 令和4年度当初予算の件 第4号議案 その他 *諸規程改定 *諸契約・物品購入案件 *白川の里・保育園工事案件 *保育園長雇用期間延長 *その他

②評議員会

回数	開催日時	参加者数	主な議題
定時	令和3年 6月18日 (6/1通知)	評議員7名 理事6名 監事2名	※定時評議員会 第1号議案 令和2年度事業報告の件 第2号議案 監事監査報告 第3号議案 令和2年度決算承認の件 第4号議案 理事選任の件 第5号議案 監事選任の件

法人の役員会は、参集での理事会5回、定時評議員会1回開催しました。役員会では、定例議題の事業計画・事業報告、予算・決算の他、任期満了に伴う理事・監事・評議員選任解任委員の選任や、白川の里の特浴槽入替工事、あかつきデイ改修工事、若草学園のみらいの福祉施設建築プロジェクトへの応募、白川保育園のトイレ改修工事・遊具購入、緑ヶ丘保育園の駐車場舗装工事、風の子保育園の擁壁工事等の工事・購入案件や、会計・給与システムの変更、各施設の就業規則・給与規程その他規程の制定・改定に関する議案等が審議、議決されました。また、令和3年5月24日に会計監査人による会計監査、5月25日に監事による監事監査を実施。5月28日に評議員選任・解任委員会を開催し、次期評議員が選任されました。

2. 法人本部事務局の体制整備

法人本部事務局員が様々な業務に対応できるように、法人運営の事務や経理・庶務関連業務の役割分担を柔軟にローテーションしながら、事務局内で日々情報を共有し本部事務局を運営してきました。また、各施設にいる事務担当職員との情報共有や、行政手続き等の電子化を進めました。今年度は会計システムの変更や各施設の処遇改善加算の対応、コロナ関連の手続き等で業務が輻輳し、対応が後手に回るケースやミスもあり、課題が残りました。今後は、業務の見直し、業務省力化・効率化等を進め、法人本部事務局を独立して設置している他法人の業務内容・運営方法等の情報収集また必要に応じて視察等も行い、法人本部事務局機能の再構築・強化を図っていきたいと考えております。

3. 施設整備・事業開設等

有料老人ホームやサ高住等新規事業開設の検討を進めました。また、緑ヶ丘保育園の保育型認定こども園への移行について、大津町等との協議、準備を開始しました。各施設の工事・補修・購入等に関連する事務に対応しました。

4. 法人の地域における公益的な取組み（地域貢献・社会貢献）

法人の、地域における公益的な取組みとしては、熊本県社会福祉法人経営者協議会の社会貢献事業である生計困難者レスキュー事業を、若草学園が主体となり推進しました。なお、子育て支援事業として白川保育園・緑ヶ丘保育園で行っていた園庭解放事業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和3年度も中止となりました。地域貢献事業については、今後法人本部が主体となって対応できるよう、若草学園等と緊密に連携していきたいと考えます。

5. その他諸対応

- 女性活躍推進の取組が優秀な企業が認定される‘えるぼし、認定を、熊本県内の社会福祉法人として初めて受けることができました。
- 各種補助金・助成金に関する情報収集や、保険契約の集約化、会計・給与システムの変更、既存契約の見直し等を進めました。
- 諸規程の整理・統一化を推進し、規程の整備や労務問題解決のため、顧問弁護士・社労士等専門家に積極的に相談、助言を求めました。
- 障がい者の雇用については、令和4年3月末における法定雇用障がい者の必要数は、法人全体で5名で、3月末時点での配置数は7.5でした。
- コロナ禍でしたが、3月末には法人内合同の入社式・研修を開催することができました。
- 外部団体との関わりについては、当法人で熊本県介護老人福祉施設理事長会の事務局を担当し、熊本県社会福祉法人経営者協議会にも参画し、福祉経営等の情報収集に努めるとともに、他法人との交流を促進しています。